

「十勝の活性化を考える会」講演会
 「十勝発展のための緑化」をテーマに、真鍋智紀氏（真鍋庭園会長）が講演します。
日 2月29日（出）、13時30分～15時
場 とかちプラザ（西4南13）
問 十勝の活性化を考える会・寺町（☎080・1887・5543）

地球温暖化防止シンポジウム「くらしと私と温暖化」
 温暖化防止への意識の向上と、家庭や地域で出来る対応の実践を促すため、シンポジウムを開催します。
日 2月29日（出）、13時30分～15時30分
場 とかちプラザ（西4南13）
定 先着60人
申 前日までに、電話またはファクスで十勝総合振興局保健環境部環境生活課（☎26・9027、F22・3746）へ。

みんなの市民の掲示板
 市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。5月号掲載の受付締め切りは3月23日（月）です。
問い合わせ 広報広聴課（市庁舎3階、☎65・4109）



ひとり親家庭の無料法律相談会
 離婚、親権、消費者金融などの相談に弁護士が応じます。託児希望は申し込み時に連絡ください。
日 3月6日（金）、13時～15時の間で1人30分間
場 グリーンプラザ（公園東町3）
定 先着4人
申 2月28日（金）までに、電話で母子家庭等就業・自立支援センター（☎20・7751）へ。

第39回豆まつり
 毎年好評の十勝の豆即売会、物産展の他、豆のはり絵や塗り絵、豆射的など、無料で楽しめるイベントが盛りだくさんです。
日 3月8日（日）、10時～14時
場 とかちプラザ（西4南13）
問 豆まつり実行委員会（帯広商工会議所内、☎25・7121）

第45回地域住民公開講座「膀胱がんの診断と治療」
 池城卓氏（帯広厚生病院泌尿器科医長）を講師に公開講座を行います。
日 3月12日（木）、14時～15時
場 帯広厚生病院がん相談支援科（西14南10、☎65・0101）

第30回市民健康講座「脂肪肝と糖尿病 十勝に生きる者の心得」
 新智文氏（帯広厚生病院健診センター）長、健康管理科主任部長が、過食や運動不足を背景にした脂肪肝や糖尿病などについて話します。
日 3月14日（土）、14時～15時30分
場 北海道ホテル（西7南19）
定 先着100人
問 北海道保険医学会帯広・十勝支部

司法書士無料法律相談会（予約制）
 相続、登記、成年後見、多重債務などの相談に応じます。
日 3月17日（火）、18時～20時
場 とかちプラザ（西4南13）
申 3月12日（木）までに、電話で釧路司法書士会司法書士総合相談センター（☎0800・800・3946）へ。

マジックショー「第13回マジックの祭典」
 マジックショーを行います。
日 3月22日（日）、13時30分～15時
場 グリーンプラザ（公園東町3）
問 十勝マジック愛好会事務局・鈴木（☎090・1385・6969）

北海道帯広三条高等学校合唱部第30回定期演奏会
 校歌・合唱名曲の演奏や、柏葉高校・第一中学校などと合同ステージを行います。
日 3月22日（日）、18時～20時（予定）
場 市民文化ホール（西5南11）
料 前売り大人800円、高校生以下400円（当日はいずれも100円増）
問 帯広三条高等学校合唱部・森（☎37・5501）

「知って得する憲法の話」
 「檻の中のライオン」の著者・椋大樹氏が講演します。
日 3月22日（日）、18時30分～21時
場 とかちプラザ（西4南13）
定 先着350人
料 1000円（学生・20歳未満無料）
問 オリライ十勝2020実行委員会・河村（☎050・5329・1965）

申告書は自分で作成してお早めに
 令和元年分の「所得税および復興特別所得税」の確定申告書の提出期限は3月16日（月）（口座振替日4月21日（火））、個人事業者の「消費税および地方消費税」の確定申告は、3月31日（火）（口座振替日4月23日（木））が申告・納付の期限になっています。
 期限間近になると、税務署は大変混雑しますので確定申告書はご自身で作成し、早めに提出してください。
場 帯広税務署（西5南8、☎24・2162）

帯広警察署からの注意喚起
 今から25年前の1995年3月20日、オウム真理教による「地下鉄サリン事件」が発生しました。オウム真理教は現在も、麻原彰晃こと松本智津夫への信仰を強調する主流派「AePh」、松本の影響力がないかのように装う上祐派「ひかりの輪」を中心に活動しています。主流派は、街頭や書店における声掛けのほか、SNSを利用するなどして青年層を中心に接触を図り、教団名を秘匿しながらヨーガ教室に勧誘するなどして新規信者を獲得しています。
問 帯広警察署（☎25・0110）

小規模飲食店の受動喫煙対策における届け出について
 健康増進法の改正により、受動喫煙対策を徹底するため、令和2年4月1日から小規模飲食店内を禁煙にしない場合には、「既存特定飲食提供施設」として喫煙可能室設置施設届出書を帯広保健所に提出する必要があります。詳細は問い合わせください。

石綿による疾病の補償・救済について
 中皮腫や肺がんなどを発症し、労働者として石綿（アスベスト）ばく露作業に従事したことが原因と認められた場合、労働者災害補償保険法に基づく各種保険給付や石綿救済法に基づく特別遺族給付金が支給されます。詳細は問い合わせください。
問 北海道労働局労災補償課（☎011・709・2311）

帯広保健所企画総務課（☎27・8638）

安心安全 × モ

市民の皆さんや関係機関など225人に参加いただき、各種訓練を通じて防災に関する知識や技術を身に付けていただきました。市では年2回、夏季と冬季に防災訓練を開催しています。広報おびひろなどを通じてお知らせしますので、ぜひご参加ください。



救助救出訓練
 工具を使用して車のガラスを割る、車内からの救助体験やガレキからの救助体験を行いました。



停電対策訓練
 プラグインハイブリッド車、小型発電機、ポータブル電源（蓄電池）を設置して、暖房器具や照明器具を稼働しました。



炊き出し訓練
 災害用炊飯袋を使用して、カレーライスを調理しました。「簡単に調理できて、おいしい」との声も。



宿泊体験
 室内温度9℃という環境の中、宿泊を体験しました。この機会に、持参した防災グッズを試す人もいました。

